

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第16回理事会

平成8年8月

第16回理事会議事録

(理事会／運営審議会／呼びかけ人会合同会議)

財団法人女性のためのアジア平和国民基金

- 1、開催日時・場所
平成8年8月8日(木) 17:00~22:00
全日空ホテル 祥雲の間
- 2、出席者
▼理事会 原理事長、有馬副理事長、金田理事、金平理事、橋本監事
▼オブザーバー 呼びかけ人会／衛藤氏、大鷹氏、高橋氏
運営審議会／高崎委員、中嶋委員、野中委員、林委員
内閣官房外政審議室／東審議官、松井審議官、鈴木事務官、濱田事務官
外務省アジア局／榎田審議官、地域政策課／梅田課長、森川事務官、中村事務官
▼事務局 和田事務局長、安藤総務部長、多賀業務第一部長、松田業務第二部長、原事務局長、岡事務局長、間仲事務局長
- 3、議事録署名人
理事長 原 隆子
理事 金田 一郎
理事 金平 博子
- 4、議事次第

■報告および審議事項

- ▼フィリピンでの償い金支給について
 - ・フィリピンでの実施に向けて、現地政府、当該団体等との協議、公示の内容などについて報告があり、審議した。
 - ・リラ・ピリピーナより代表者が、国際会議に出席するために来日することとなり、基金より理事長他代表者が面談し、償い金支給について協議することとなった。
- ▼総理の手紙について
 - ・手紙のみ受け取りたい、或いは償い金のみ受け取りたいという被害者の要望に対し、個々にどのように対応するか、継続審議となった。
- ▼理事長の手紙について
 - ・呼びかけ人大沼氏、和田氏の原案をもとに、最終的に「タスクフォース」で決定し、翻訳することとなった。
- ▼募金者からのメッセージについて
 - ・理事長の手紙に添える募金者のメッセージを、事務局で取りまとめ、翻訳等の準備を進めることとなった。
- ▼在日韓国人被害者への対応について
 - ・本人に直接説明に何う必要があるが、その際、女性の理事に行っていただきたいとの意見が出され、賛意を得た。
- ▼国連人権小委員会での説明資料について
 - ・添付のように、基金活動の説明資料を作成することが了承された。
- ▼「タスクフォース」のメンバーについて
 - ・当面、正副理事長、金平理事、高崎作業委員会委員長、中嶋委員で構成され、今後の増員も可能であることが了承された。
- ▼次回会合について
 - ・フィリピンでの状況等を見て日時を設定し、追って連絡することとなった。

以上